



# 東北電友会会報

93号  
令和5年  
8月発行

シリーズ  
おらほの自慢



写真提供／電友会 青森支部

～ふるさとの  
隠れた魅力を再発見～

## — 目次 —

ごあいさつ	
NTT 東日本 宮城事業部長 .....	1
NTT 東日本 宮城事業部 青森支店長 .....	2
支部長メッセージ 青森支部長 .....	3
NTT グループ東北だより .....	4
震災・災害コーナー .....	6
東北地方本部だより .....	7
各地区電友会だより .....	9
会員リレーコーナー .....	62
会友コーナー 文芸・随想 .....	67
NTT 東日本から退職者の皆さまへ .....	77
編集後記 .....	78

## ごあいさつ

東日本電信電話株式会社  
執行役員 宮城事業部長  
宮城事業部 宮城支店長  
(株)NTT東日本一東北 代表取締役社長

## 須藤 博史



東北電友会の皆様には、日頃よりNTT東日本グループの事業に対し、格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

6月16日付で宮城事業部長に就任しました須藤博史(すとぅひろふみ)と申します。私は平成5年にNTTに入社し、主に設備と人事を中心に仕事をしており、直近では持株の人事部門で人材育成や新しい人事制度の導入等を行ってまいりました。東北で仕事をするのは初めてですが、どうぞよろしくお願いいたします。

NTT東日本は11期連続して増益を続けており、昨年度は過去最高益を達成しました。これも、皆様のお支えと、現役・関係パートナーの皆様との不断の努力の結果だと思っております。重ねて御礼を申し上げます。一方、収入については、主力の商品である光回線のサービスが、成長の踊り場を迎え、次世代に向けて地域の諸課題と向き合いながら、事業の転換を進めつつあります。

5月の決算発表において、NTT東日本は会社としての「パーパス・ビジョン・ミッション・バリュー」を公表しました。

- ①存在意義であるパーパスについては、「地域循環社会の共創」
- ②なりたい姿であるビジョンについては、「ソーシャルイノベーションパートナー」
- ③使命であるミッションは、「地域の課題解決と価値創造」

④価値観と行動基準であるバリューについては、パッション、プロフェッショナル、セルフリアライゼーションの3分野に、つなぐ使命を含む10個の行動指針を設定いたしました。

また、主軸の通信事業以外にも、農業やエネルギー、eスポーツ、アート等、様々な分野で地域の未来を支える新しい事業を開始しております。

最近の動きとしては、2023年7月に、スタートアップ創出・発展のための産学官協働による取り組みに参画し、東北大学・宮城県・仙台市・NTTグループ3社による協定の締結を発表しました。今後は、11月に竣工予定のアーバンネット仙台中央ビルと東北大学を、ネットワークの全区間で光波長を専有する「APN-IOWN1.0」(オールフォトニクスアイオン)で接続し、革新技術の実装やスタートアップを支援します。

こうした価値創造事業を中心とした事業構造の転換を図り、地域社会の皆様とともに、夢や希望を感じられる持続可能な循環型社会の共創を目指して参ります。

これからのNTT東日本グループの取り組みに、多くのご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

最後になりますが、東北電友会の益々のご発展と皆様のご健康・ご多幸を祈念し、着任の挨拶といたします。

## ごあいさつ

東日本電信電話株式会社  
宮城事業部 青森支店長

## 磯崎 崇



東北電友会の皆様には、日頃よりNTT東日本グループの事業に対し、格別のご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年7月1日付けで、青森支店長に着任しました磯崎崇(いそざきたかし)と申します。青森での勤務は初めてですが、2019年6月まで宮城事業部のコラボレーション推進PT長でしたので、東北での勤務は2度目であり、久しぶりに東北に帰ってきたな!という感じです。

さて、NTT東日本は、固定電話や専用線サービス、光回線サービスの収益は右肩下がりでご推移してきており、これからは、光中心の事業構造から、地域を支える価値創造事業中心の事業構造への転換が急務となっております。そのためにも、通信などの既存分野の効率化、クラウドなどの成長分野の拡大、アグリやエネルギーなどの戦略分野へのチャレンジに向け、「地域の未来を支えるソーシャルイノベーション企業」を目指し取り組んでいるところであります。

東北においては、人口減少・少子高齢化による人材不足やデジタル化の遅れなど多くの課題を抱えております。その課題解決のためにも、DXにより生産性を上げて、付加価値を向上させることが急務となっております。

青森支店では、4月に開催された「弘前さくらまつり」において、新型コロナウイルス対策が大幅に

緩和され、コロナ禍前の賑わいが予想される一方で、雑踏などに対する安全対策が大きく懸念されることから、「混雑の事前検知や雑踏事故の防止など、安全安心な運営をしたい」という主催者からの意向を受け、まつり運営に混雑状況をAIが検知・通知する「AI混雑監視センサー」や来訪者に情報伝達する「デジタルサイネージ」など技術協力を実施し、効率的で安心安全なまつり運営に貢献しております。

5月からは新型コロナウイルス感染症も5類へ引き下げとなり、今後は、各種イベント等の人数制限など規制が大きく緩和されました。コロナ禍前の日常を取り戻し、経済活動も活発になっていくものと思えます。青森においては、青森ねぶた祭りをはじめ県内各地のお祭りが通常開催される予定です。今後は、お祭りなど様々な場面でこのような取り組みを水平展開していきたいと考えております。

東北、そして青森を元気にしていくためにも、地域の皆様の様々な声に耳を傾け、より豊かな生活を営むことができるよう安心・安全な暮らしを守り、社会や企業の課題解決・価値創造に貢献してまいります。

最後になりますが、東北電友会の皆様にはこれまでと変わらぬご支援、ご協力を賜りますとともに、益々のご発展、並びに会員の皆様のご健康・ご多幸を祈念し、挨拶といたします。

◎支部長メッセージ



青森支部長

千葉 哲泰

皆さん、こんにちは。電友会青森支部の千葉です。65歳から成田忠弘さんの後任として支部長を務めて7年になります。その成田さんも4年前に永眠されるなど、電友会の仲間が減少していく昨今、会員拡大に取り組んでいるもののなかなか難しい状況が続いております。

新聞で50年後には日本の人口は8700万人になるとの記事を読み、少子化がどんどん進んでいる状況を再確認いたしました。現在は青森コンピュータ・カレッジで仕事をしておりますが、一学年定員60名のところ、この4月の入学生は59名と定員割れをしている現状です。身近なところでも少子化を感じております。

そういう状況の中でも現在を生きている私たち電友会の仲間には出会いの場があります。昔の仲間と集いゲームやスポーツをする中でお互いの健康を確認したり、気遣ったりしながら皆さん健康寿命への挑戦を続けていきます。

私は一人暮らしをしておりますが、まさに電友会は一人暮らしの者にも有難い組織であり、サークル活動を通しての仲間との時々のお会いなどが捨てがたい時間であると常に感謝しております。

3年前の1月「ダイヤモンド・プリンセス号」から始まった日本のコロナウイルス感染症も大分落ち着いてきており、5月からは5類の分類に区分され、感染対策も緩和されました。今年度はこれまで活動を控えめにしてきたサークル活動を積極的に開催していきたいと思っております。

青森といえば、青森ねぶた祭・弘前ねぶた祭・八戸三社大祭と大きな祭りが有名です。今年はコロナ感染対策も施しながら、通常運行を予定しております。

東北各地でのお祭りも緩和されて実施されますので、電友会の会員の皆様も旅行やサークル活動に、この3年間の鬱憤を晴らすのごとく、アクティブに活動をされることを期待して、93号の挨拶といたします。



ドコモビジネス、はじまる。

**d docomo  
business**

NTTコミュニケーションズ株式会社  
東北支社

# ◆NTTグループ東北だより

## ◎仙台・青葉まつりへの参加

NTT東日本宮城グループは、4年ぶりにコロナ前と同じ通常規模で開催となった「第39回仙台・青葉まつり」に参加しました。OB・OGの方々を含め総勢130名が2日間に亘



NTTリンリンすずめ連の集合写真



流し踊り

り、躍動感のあるすずめ踊りとお囃子、「お囃子山鉦」の巡行を行いました。今年は東北各県の夏祭りも通常規模で開催されますのでNTTグループ参加者へのご声援をお願いします。

## ◎NTT東日本みやぎの森プロジェクト

6月17日「NTT東日本みやぎの森プロジェクト」として、クロマツの苗木植樹後



大震災の犠牲者を悼み、全員で黙とう



〈矢本地区〉作業前：ジャングルに突入だっ！



高橋総務部長あいさつ

の生長活動の下草刈り作業を今年も実施しました。当日は、気温が30度を超える猛暑の中宮城事業部・東日本―東北の社員、そのご家族、そしてOB・OGの総勢83名が参加し作業を行いました。参加されたOB・OGの皆さま、暑く中大変ありがとうございました。



〈浜市地区〉こちらもジャングルだ…



最後に参加者全員で記念撮影。やり切った感ありありです。お疲れ様でした。

## ◎スポーツクラブ後援会情報

日頃より、NTTグループ東北スポーツクラブ後援会の活動にご理解とご協力いただきありがとうございます。また、「東北マークス（ベースボール・バドミントン）」後援会へ多くの方からご賛同いただきあらためて感謝申し上げます。

ベースボールクラブは、6月に開催された「全日本クラブ野球選手権宮城県大会」にお



東北大会優勝



クラブ県大会優勝カップ授与



東北大会監督胴上げ

いて、見事優勝し、宮城県代表として7月末の東北大会へ出場します。この大会で9月2日から新潟で開催される全国大会への代表権



日光・浅原



葦澤・鈴木



優勝 13連覇



澁谷

を勝ち取り、念願の優勝を目指してまいります。  
 バドミントンクラブは、4月に行われた「全日本実業団バドミントン選手権東北予選会」において13連覇を達成しました。また11月には、「S/JリーグⅡ」が開幕します。昨年惜しくも「S/Jリーグ」から降格となりましたが、1年で「S/Jリーグ」へ昇格するよう頑張つてまいります。  
 引き続き、選手たちへの温かいご支援、熱いご声援をお願いいたします。

資材をつなぐことで、情報をつなぐ。  
 そしてもっと豊かな未来をつないでいきます。



2022年10月1日合併により日本全国をカバーする「新生」資材リンク株式会社になりました。

 資材リンク株式会社 東北支店

〒989-3124 仙台市青葉区上愛子字松原47-9 TEL022-302-8100

<https://www.slinkcom.jp>

— 忘れない。忘れてはいけない —

# 震災・災害コーナー



## ◎自分の生命は、自分で守る

電友あさか会 水野 榮

私は東日本大震災の後、防災の必要性を痛感し、防災士と日本赤十字社の救急指導員の資格を取得。任意団体を設立し、防災等の講習会を開催しています。

「自然災害の発生を人間の力で止める事は出来ません。しかし、被害を防いだり、軽くしたりする事は出来ます。」各地域の町内会・自主防災組織等での指導時にはよくこの様に話します。

自然災害はいろいろあり、幅が広いので、今回は地震と台風の話をしてします。

防災とは何でしょう。言葉どおり、災害を防ぐこと。災害にあっても被害を小さくする

ということなのです。それは、危ない所から逃げる（避難・移動）ことです。

防災で一番大事なことは「自分の生命は、自分で守る」ということです。どうすれば出来るの？それは、平時の今、「万が一の時、自分はどうするんだ」ということを自分で考え、家族と話し合うことです。そして最低限のことを決めておくことです。

防災に関する話は、いろんな人がいろんなことを話されます。それは全て正しいことですが、それが必ずしも自分に合っているとは言いきれません。なぜなら、皆さんはそれぞれ生活場所や生活条件が違うからです。自分に出来る避難（移動・逃げる）の方法が、一番正しく出来る防災の基本です。

例えば地震の津波は、津波の高さより低いところにしか来ません。水害も河川の水位と同じか低いところに住んでいる人が被害を受

けます。ではどうすればいいのか、全てに共通するのは、普段からの「備え」です。

「備え」とは平時に必要な最低限の事を決めておく、準備しておくことです。これを知るのは、地域の防災訓練・講習会等に参加することです。そして危ない所から安全な所に移動するということです。人間には足があるので、逃げれば生命は助かります。

「自分の生命は、自分で守る」これが原則です。しかし、自分で出来ない人もいます。どんな状態（高齢・体調不良等）でも人は守られるべきです。遠慮なく他人に頼って下さい。

いつ発生するかわからない自然災害に対して恐れるのではなく、備えをして楽しく明るい生活をして下さい。



町内会・自主防災組織の皆さんへの講習会

# 東北地方本部だより

東北地方本部事務局

## ◎電友会本部理事会

5年3月3日、オンライン会議で実施。「令和5年度事業計画」等の意見交換を行い、これをベースに地方本部の事業計画を策定することで意識を合わせました。

## ◎支部長・事務局長会議

5年3月2日、NTT五橋ビルで開催。5年度事業計画の意見交換、定期報告の一部変更、サークル助成金申請における注意点等について審議・報告が行われました。

## ◎地方理事会

5年4月21日、NTT五橋ビルで開催。令和5年度地方評議員会の議案書審議、電友会ボランティア活動賞、功労賞の推薦等を諮り各理事(支部長)の賛同により承認されました。

## ◎東北地方本部評議員会

令和5年5月18日、ホテルメトロポリタン仙台において開催。ご来賓にはNTT東日本

執行役員 宮城事業部長 滝澤正宏様、総務部長 高橋淳様をお迎えし、また電友会本部からは副会長の西尾彰夫様にご出席をいただきました。会議では、4年度事業報告並びに5年度事業計画、役員改選等について審議し、全て原案どおり可決されました。



滝澤宮城事業部長挨拶

高石本部長挨拶



議長挨拶(栗原クラブ後藤会長)

本部西尾副会長挨拶



遠野民話語り部の皆さん

引き続き会場を21階「銀河」に移し、東北各県のNTT支店長及び賛助会員企業(NTTグループ各社)の幹部の皆様をお迎えし、東北各



久々の懇親会



片岡岩手支店長の乾杯から!



4年ぶり集合開催で  
質疑応答



地区の会長等と4年振りに交流を深め、楽しい懇親会となりました。

今回は、はじめに長年の語り部活動の功績により、昨年本部表彰、第32回電友会ボランテニア活動賞を受賞した遠野地区電友会3名の皆さんによる「遠野民話昔話」を聞かせていただきました。



4年ぶり話が弾みます



苫米地副本部長締めめの乾杯

◎第7回全国女性の会参加

令和5年5月30日～31日、京都市ホテルモントレ京都において開催されました。東北からは、小坂美知恵さん（地方本部）猪股康子

さん（五ッ橋クラブ）

が参加しました。北海道から沖縄まで29名が出席し本部の高部豊彦会長挨拶の後、関西本部の女性活動委員会の活動事例等の紹介、各地区の活



充実した意見交換会

動について活発な意見交換を行いました。支部間交流や他地域の素晴らしい活動を参考に、東北の活動に生かしたいと思えます。



楽しくやる気に満ちあふれる全国の女性会員達

◎ボランティア活動

令和5年6月17日「NNT東日本みやぎの森」プロジェクト～東松島市海岸防災林再生活動～について、昨年に引き続き同市矢本地区、浜市地区の植樹後の成長管理（葛の根とツルの刈り取り）活動に参加しました。高石本部長始め、五ッ橋クラブ（15名）石巻電友会（11名）の会員計26名が現役とともに、大変暑い中で奮闘しました。

「気仙沼大島海岸林再生活動」については、今年度の実施は決まっていますが、「チームNNT」として積極的に取り組んでいくこととします。会員の皆様のご参加をお願いいたします。



葛の根とツルが上まで伸びているので刈り取りが大変でした



五ッ橋クラブと石巻電友会の皆さん、暑い中有難うございました

◎物故会員の叙位・叙勲

次の方々は、生前のご功績により、それぞれのご逝去の日をもって叙位・叙勲の榮譽に浴されました。

（叙位・叙勲） （支部名） （ご氏名）

正六位瑞宝双光章 宮城 村山 俊一 様

瑞宝单光章 福島 渡邊 太明 勇 様

瑞宝单光章 福島 森 仁一 様

（令和4年12月～令和5年6月まで）